

対象学年	1 学年	科目名	ブライダル広報演習	担当名	鈴木 はるみ
対象学期	後 期		講義	演習・実技・実習	単位/時間数

到達目標	ブライダルの様々な広報ツールの作成過程を理解し、ブライダルにおいて広報の重要性を体系的に作成する。集客を目的としたキャッチコピー、画像のセレクトおよび誌面レイアウトなどを企画し、広報ページを完成させる。
学習内容	婚礼企画マネージャーなどホテルでの約20年の勤務経験があり、ゼクシイ出稿・撮影コーディネイト・ディレクション等の実務を行ってきた講師が、広報について具体的を指導。ブライダルが求める集客の重要性について演習を軸に実践的な講義を実施する。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ノート、筆記用具を持参すること。ブライダル情報誌、スマートフォンほかを準備して、情報収集が可能な状態で参加すること

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	プランナー、ドレススタイリスト、フラワーコーディネーター、フォトカメラマンにとって必要なブライダル広報	筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
2	お客様に喜ばれる提案とは ペルソナが会場検索するポイントとは	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
3	【グループワーク】会場タイプ別の魅力の分析・ハッシュタグ分析	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
4	【プレゼンテーション発表】会場タイプ別の魅力・ハッシュタグ	◆発表資料・提出資料の準備	授業内容に応じて、自宅学習
5	コーディネートの作り方と決定率の関係 新婦タイプ(ペルソナ)・会場タイプによって異なるコーディネート	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
6	【グループワーク】コーディネート提案(ペーパーアイテム・装花・ケーキデザイン・演出・映像・イメージカラー・ドレスデザイン)	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
7	【プレゼンテーション発表】 コーディネート発表	◆発表資料・提出資料の準備	授業内容に応じて、自宅学習
8	テーマウエディングの提案・ビジュアルツールの作り方	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
9	広報はセルフプロデュース。全員でウエディングの魅力を伝える。 課題:テーマごとに異なるキャッチコピー作成	◆提出資料の準備	授業内容に応じて、自宅学習
10	【グループワーク】テーマウエディングに合わせたキャッチコピー・会場案内文章作成	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
11	【グループワーク】テーマウエディングに合わせたフェア案・特典案・画像セレクト①	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
12	【グループワーク】テーマウエディングに合わせたフェア案・特典案・画像セレクト②	ブライダル情報誌&スマートフォンなど情報収集ツール・筆記用具	授業内容に応じて、自宅学習
13	グループワークで作成した内容を基に個別にまとめオリジナル誌面の作成・講師へのプレゼンテーション	◆提出資料の準備	授業内容に応じて、自宅学習
14	【グループワーク】ブライダル情報誌掲載のレイアウト作成・提出個別オリジナル誌面の提出	◆提出資料の準備	授業内容に応じて、自宅学習
15	定期試験		